

最近のSNS型投資・ロマンス詐欺の特徴について(令和7年8月末時点)

○「バナー等広告」による被害(1,724件)が急増

- 被害者の年齢層 「50代」「60代」で半数超(901件)
 - 当初接触ツール **「YouTube」が最多(404件)**
 - 主な被害金等交付形態 **「ネットバンキング」が最多(1,070件)**
 - 詐称身分(職業) **「投資家」が最多(654件)**
 - 名目 **「株投資」が最多(1,089件)**
- ※8月末の被害状況

【バナー等広告からLINEの投資グループに誘導される流れ】



「バナー等広告」に悪用された著名人について(上位10人)

順位	著名人(件数)	順位	著名人(件数)
1	A (97件)	6	F (12件)
2	B (68件)	7	G (11件)
3	C (50件)	8	H (11件)
4	D (45件)	9	I (10件)
5	E (21件)	10	J (9件)

著名人も投稿やHPにて注意喚起を実施している

著名人Aの投稿

著名人A @00001

インスタ広告とか塾とか**著名人A**の名前でLINEとか全くやってませんのでご注意を～

午前0:00・2025年0月0日・62.4万 件の表示

24 99 1,311 4

著名人Bの会社のホームページ

著名人Bや会社をかたる「偽の動画広告」について注意とお願い

こんにちは、**著名人B**です。

最近、各種SNS上で「**著名人B**」をかたる偽の広告動画が急増しています。これらは**完全な詐欺**であり、僕や会社とは一切関係ありません。

だまされないために！！

➢ 各アプリ事業者による注意喚起を確認してください

LINE	日本のユーザーをかたる海外ユーザーからの接触等に対して、プロフィール画面上で注意喚起を表示
Instagram	詐欺行為等が疑われるアカウントからフォローリクエストが届いた場合に注意喚起を表示



- 新規の友だち追加や知らない相手からのメッセージ受信時は各アプリに表示された注意喚起を確認し、**安易に追加や返信をしない**
- 「バナー等広告」に悪用された著名人は、**公式SNSやHP等で詐欺への注意喚起を実施している場合があるため、真偽を確認する**